

# 「気張ろう！建設業 新春の集い 2013」

を開催しました。

去る1月18日(金)佐賀市のマリトピアにおいて、一般社団法人佐賀県建設業協会と佐賀県建設産業団体連合会の共催で「気張ろう！建設業新春の集い 2013」を開催しました。

当日は、県協会員・建産連団体会員と、佐賀県

知事・佐賀県選出国  
會議員・各市町長・  
佐賀県議会議員等の  
来賓を併せて約300名  
が参集しました。



岸本会長

この会は、建設業を取り巻く環境が厳しさを増す中、業界を取り巻く様々な課題の克服と、災害対応やインフラの整備・維持補修等県民の安心安全を守るという社会的役割を果たすため、関係者が一堂に会し、団結力と存在感をアピールする事を目的として昨年より行なっているものです。



古川知事



篠塚県議

まず、岸本会長が「東日本大震災や九州北部豪雨などの災害に強い社会基盤の再構築を図り、建設業の社会的な存在意義を広く社会に発信して行きたい。」と挨拶を行ない

ました。



秀島市長

ました。

続いて来賓から挨拶を頂き、古川康佐賀県知事から「2月補正予算と来年度予算に国の経済対策関連を盛り込む方針であり、これまで予算面で対応できなかったものに取り組んで行きたい」との挨拶を頂きました。



岩田代議士

その後、篠塚周城佐賀県議会議員、秀島敏行佐賀市長から挨拶を頂戴し、先の衆議院総選挙で見事初当選された岩田和親衆議院議員の乾杯の音頭で懇談へと移りました。

後半は、皆様から持ち寄って頂いた商品を中心としたお年玉抽選会を行ない、最後に、山口淳也県協会青年部長の発声で「ガンバロー三唱」を行ない、盛会の内に閉会しました。

後半は、皆様から持ち寄って頂いた商品を中心としたお年玉抽選会を行ない、最後に、山口淳也県協会青年部長の発声で「ガンバロー三唱」を行ない、盛会の内に閉会しました。

